

市民活動・協働応援制度（市民×行政協働コース）第三者の事業協力に関する確認書

団体名	
代表者職・氏名	
事業名	

【確認事項】

(1) 申請事業において提案団体と市以外に「一定の役割を担う第三者」(※)はいますか。

(はい ・ いいえ)

→「はい」と回答した場合、(2)にお進みください。

(2) 事業の実施方法と役割分担について当該第三者の了解を得ていますか。

(了解を得ている ・ 調整中 ・ 未調整)

→「未調整」と回答した場合、理由を記入してください。

()

→「調整中」または「未調整」と回答した場合、いつまでに了解を得る予定ですか。

()

・「一定の役割を担う第三者」及び「協力の内容」については、様式第1号企画提案申請書2ページ目の「事業の実施体制」に記入してください。

※「一定の役割を担う第三者」とは、当該第三者に求める協力の内容が、事業実施の上で不可欠とされるもので、他の個人や団体に代替できない役割を担う特定の個人や団体を示します。

【協力を求める個人や団体を「一定の役割を担う第三者」とみなす場合】

(例1) 小学生を対象としたイベントを地域ごとに実施する際に、自治会や民生委員児童委員協議会、PTAなどの地域組織に運営協力を要請する場合

(例2) 防災講演会での講話を、専門性の高い特定のNPO法人に依頼する場合

(例3) 協働事業で山林を整備する際に、土地への立入や活動について土地所有者に許可を得る場合

【協力を求める個人や団体を「一定の役割を担う第三者」とみなさない場合】

(例1) 事業で作成したハンドブックを、市内の保育施設のうち希望する施設に寄贈する場合

(例2) イベントのチラシなどの印刷を印刷会社に発注する場合

(例3) 大規模イベントを実施する際にボランティアを募る場合